



行田を紐解く、
歴史ツアー

行田を紐解く、 歴史ツアー



「埼玉」の県名発祥の地とも言われている、埼玉古墳群。5世紀後半から7世紀初頭までにつくられた前方後円墳8基と大型円墳1基が集まる一大ヒストリースポットで、2020年3月には国の「特別史跡」に指定されました！
とはいえ、誰が何のためにつくったのか、なぜ短期間のうちにこれほど大規模な古墳群をつくることのできたのかなど、まだまだ謎に包まれたこの史跡、古代のミステリーに思いを馳せながら、古墳群を歩いてみるのはいかがでしょうか？



世紀の大発見！
黄金で文字が
書いてある！

1. 稲荷山古墳

いなりやま
稲荷山古墳
国宝金錯銘鉄剣などが出土！
発掘調査によって多くの遺物が発見。金で115文字が刻まれた国宝「金錯銘鉄剣」は古代史のロマンが詰まった貴重な資料！

3. 将軍山古墳

しょうぐんやま
将軍山古墳
きらびやかな副葬品がたくさん出土しています。

4. 二子山古墳

むさしのくに
武蔵国最大の前方後円墳
全長132.2m、高さ13.7mの大規模な墳丘で、二重の堀で囲まれているのが特徴。名前の由来は二つの山に見えることから。



将軍山古墳のなかに
展示室があるよ

6. 瓦塚古墳

かわらづか
瓦塚古墳
「造出し」から埴輪や土器がたくさん出土。

5. 愛宕山古墳

あたごやま
愛宕山古墳
古墳群内最小の前方後円墳。

7. 鉄砲山古墳

てっぽうやま
鉄砲山古墳
忍藩の砲術練習場としても活躍
江戸時代、古墳の周辺が砲術練習場になっていたことからこの名前に。発掘調査では鉄砲玉も多く発掘されている。

8. 奥の山古墳

おくやま
奥の山古墳
すでに墓域がきまっていた鉄砲山古墳を避けて造られたと考えられている。



埼玉県立さきたま史跡の博物館

＼おうちで博物館！/
Googleアートプロジェクト
国宝展示室を
画面上で閲覧できます！



古代の宝物が見られる

さきたま史跡の博物館は、埼玉古墳群について詳しく学べるとともに、出土した考古資料も見学できる。国宝展示室では金錯銘鉄剣(さんさくめいてっけん)、ヒスイの勾玉、鏡、帯金具のほか、馬用の鉄カブトである馬冑(ばちゅう)など、珍しい資料が並ぶ。

埼玉県立さきたま史跡の博物館
埼玉県行田市埼玉4834
☎048-559-1111
🕒9:00～16:30 ※入館受付は16:00まで
[7/1～8/31]9:00～17:00 ※入館受付は16:30まで
🌞月曜※祝日、振替休日、埼玉県民の日(11/14)を除く
12/29～1/3 ※その他臨時に休館する場合があります
🚌行田市駅南口からバス利用

行田のシンボルといえば忍城…。だけじゃない！
古代のロマンが詰まった埼玉古墳群や
明治、昭和初期、行田の産業を支えた足袋蔵など、
魅力あふれる歴史スポットがいっぱい！
美味しいものを食べながら
時代を巡る、行田の旅を楽しもう！